



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) わが国有数の稲作地帯となっている、最上川の下流に広がる平野を何というか。➡はえぬき・つや姫などの銘柄米が作られている。
- (2) 貴重な自然が残り、ヒグマなど多くの野生動物がすむことから2005年に世界遺産に登録された北海道北東部の半島を何というか。
- (3) 南部鉄器や秀衡塗などの伝統的工芸品でも知られる、岩手県の県庁所在地である都市はどこか。
- (4) 地域の自然環境・文化・歴史などの保全と、それらについて学んだり観察したりする観光とを合わせて行う取り組みを何というか。
- (5) 冬の寒さは厳しいが、夏の高温を利用して稲作がさかんな北海道のほぼ中央部にある盆地を何というか。➡中心都市は旭川市。
- (6) 夏の湿った南東の季節風が寒流の親潮(千島海流)によって冷やされ、太平洋沿岸地域で発生する気象現象を何というか。
- (7) 排水と客土によって泥炭地の土地改良が行われ、稲作地帯となった北海道西部に広がる平野を何というか。
- (8) 古くから北海道に住み、狩猟や漁業による暮らしをしてきた人々を何というか。➡2019年、「先住民族」と明記された法律が公布された。
- (9) 明治初期に北海道の各地に置かれ、開拓と警備にあたった兵士(農民)を何というか。➡札幌には開拓使という役所がおかれた。
- (10) 果樹栽培がさかんで、中でもさくらんぼ(おうとう)の全国最大の産地として知られる、最上川の中流に広がる盆地を何というか。
- (11) 第二次世界大戦後、パイロットファームの建設や新酪農村計画によって酪農地帯となった、北海道東部にある台地を何というか。
- (12) 冷涼な気候に適していて、青森県の生産量が全国第1位の果実は何か。➡青森県の津軽平野で生産がさかん。
- (13) 北海道で最も人口が多い、北海道の道庁所在地である都市はどこか。➡ビールや乳製品などの食品工業も発達している。
- (14) 東北地方の政治・経済の中心となっている、宮城県の県庁所在地である都市はどこか。
- (15) 機械を用いた大規模な畑作が行われ、じゃがいも、てんさい、豆類などの生産がさかんな北海道南東部の平野を何というか。
- (16) 大部分が干拓され、大型農業のモデル農村である大潟村が建設された秋田県北西部の湖を何というか。
- (17) 製紙・パルプ工業が発達するほか、掘り込み港の周辺に新しい工業地域の建設が計画されていた北海道南部の都市はどこか。
- (18) かつて北洋漁業の基地として栄え、現在も北海道で最大の水あげ量をほこる漁港のある都市はどこか。➡製紙・パルプ工業もさかん。

庄内平野

知床半島

盛岡

エコツーリズム

上川盆地

濃霧

石狩平野

アイヌの人々

屯田兵

山形盆地

根釧台地

りんご

札幌

仙台

十勝平野

八郎潟

苫小牧

釧路